

NLP (夜間離着陸訓練) 岩国移転

政府がアメリカと協議 すぐに「移転反対」表明を

日本共産党市議団が秋葉市長に申し入れ

市民局長 「タイミング外さないよう対応したい」

政府が米軍厚木基地のNLP(夜間離着陸訓練)などの機能を岩国基地に移転する方向でアメリカと3日から協議に入った問題で、日本共産党広島市議団は7日、秋葉忠利市長あてに早急に移転反対の意思表示をするよう求める要請書を提出しました。

要請書は、「岩国基地でNLPが実施されれば核兵器廃絶という被爆地ヒロシマの願いが崩されていく」とし、広島湾沿岸の自治体と連携し、政府に米軍基地の縮小を申し入れるよう求めています。

対応した竹本輝男・市民局長は、「事実を確認し、市民生活にどのような影響があるのか協議してタイミングを外さないよう対応したい。要請の趣旨は



秋葉市長あての要請書を手渡す
中原ひろみ議員 7日、市役所内

市長に伝える」と答えました。

この申し入れはマスコミも注目し、テレビ・新聞数社が取材しました。

「日本のどこにも米軍基地はいらない」 この声を大きく

中原ひろみ
議員のコメント

岩国基地の沖合いでは新滑走路の建設が進められており、計画が決まった時点で動いたのでは遅すぎます。核兵器廃絶と恒久平和を世界に訴えるヒロシマの市長として、早急に『移転反対』の意思を表明していただきたい。

この問題は、岩国という別の自治体の問題ではありません。先制攻撃も辞さないアメリカの世界戦略の中で、広島湾全体が重要な軍事拠点として再編強化されようとしています。広島市民のみならず、広島湾全体の安全をおびやかすものです。

アメリカ本国ではやれないNLPを、被爆地ヒロシマのすぐ目の前でやろうとしていることに強い憤りを覚えます。日本国民の反応をアメリカも見ているはず。「日本のどこにも米軍基地はいらない」という声を、いまこそ大きくしていきたいと思えます。

市立保育園の民間移管、指定管理者制度、新たな地方行革おしつけ
小泉「構造改革」で次々押し寄せる国民負担増

“市民生活まもる” 自治体本来の役割を!!

まもる
正念場です

6月議会がはじまります

議会日程(予定)

6月22日	水	本会議 (市長説明等)
27日	月	本会議(一般質問)
28日	火	本会議(一般質問)
29日	水	本会議(一般質問・質疑)
30日	木	常任委員会(文教・厚生・建設)
7月 1日	金	常任委員会(総務・経済環境・上下水道)
4日	月	本会議(議決等)

ぜひ
傍聴して
ください

議案説明&意見交流会

6月16日(木) 夕方 6時半から
議会棟 3階 第一委員会室にて

6月議会の“焦点”について市議団
から報告します。



市政に対する注文や
不安、なんでもお聞か
せください。
お待ちしております。

請願の申し出は

議長に直接手渡したい場合は

6月22日(水)までに

そうでない場合は

6月24日(金)までに

市議会事務局・市政
調査課に申し出てく
ださい。

(電話 504-2438)

